

映像素材・BGM音源の持込に関して



重要：パーティーで使用される映像・BGM音源を作成される際の注意点

正規市販品を除く媒体でのお持ち込みに際しては、動作確認のご来店予約を推奨しております。
また、何の媒体(DVD、USB、パソコンなど)でお持ちになるかを事前にお知らせください。

はじめに - 映像作成・データお持ち込みについて

バックアップの推奨

例として**映像ディスク+USB**など、異なる媒体2種類での持込をお勧めいたします。

映像画面のアスペクト比(画面对比) / データ形式

【16:9】にて作成を推奨

プロジェクター機器は他【4:3】にも対応しておりますが、モニター等では**16:9**が主流の為の推奨です。

データ形式は【**mp4**】にてお願いしております。

セーフティゾーン(安全フレーム)の意識

テロップや重要な文字情報は画面の端ギリギリに配置せず、画面の90内側(セーフティゾーン)に収めることで、再生時の切れを防げます。

本編前後に余白(黒画面)を追加

映像の冒頭や終わりが再生時に飛ばされる場合があるため、

作成映像の始まりに3秒、終わりに5秒のブラック画面を入れての作成が安心です。

事前動作確認

作成された映像は、動作確認のご来店予約の前に、ご自宅の再生機器(市販機器)にて動作確認をお試ください。

※弊社でも市販再生機器を使用しておりますが、稀に再生機器の互換性に問題が生じる場合がございます。



DVDをお持ち込みの場合

ディスク種類

DVD-Rが推奨されます。

DVD-Rは一度しか書き込めませんが、再生互換性が高く
トラブルが少ないのが特徴です。

データ形式とオーサリング/ファイナライズ処理

- 動画ファイル(例: mp4/mov/mpeg)をDVDにコピーしただけでは、再生はできません。
- 必ず「**DVDビデオ形式**」でオーサリング(専用ソフトで変換)してから書き込む必要があります。
- 「**ファイナライズ**」処理を必ず行ってください。処理がなされない则ち他機器で再生することはできません。



Blu-rayをお持ち込みの場合

ディスク種類/書き込み速度

1層(25GB)、2層(50GB)ディスクをご使用ください。

高速度の書き込みはエラーの原因になります。中速度(4倍
速程度まで)での書き込みが安心です。

オーサリング/ファイナライズ処理

単なるデータ書き込みではなく、市販再生機器で再生するには
専用のオーサリングソフトが必要です。

Blu-rayも「**ファイナライズ**」「**クローズ**」などの後処理を行う
ことで、他の機器での再生互換性が高まります。



USBデータをお持ち込みの場合

弊社貸出パソコンの再生ソフト

主に"WindowsMediaPlayer"と"VLCプレーヤー"を使用しております。再生コーデックの参考にしてください。
パワーポイントで作成されたデータの場合、Microsoft Officeのバージョンの違いにより正確に表示されない事がございますので、お持ちのパソコンの持込をお奨めいたします。

容量/転送速度/コネクタ形状の確認

十分な容量と高速な転送速度(USB3.0/3.1 /3.2など)を選択してください。
弊社貸出パソコンの場合はコネクタ形状Type-Aでの対応です。

メモリのフォーマット(ファイルシステム)の選択

用途や互換性によって選びます。**推奨はFAT32**です。容量の兼ね合いがある際にはexFATをお勧めします。

- **FAT32**:多くの機器で使えるが、1ファイル4GBの制限あり
- **exFAT**:大容量ファイルに対応し、Windows・Macで利用可能
- **NTFS**: Windows専用で機能が多いが、他OSでの書き込みに制限

Type-A 2.0



Type-A 3.0



パソコン/タブレットをお持ち込みの場合

接続端子・ケーブルの事前確認

映像端子(HDMI/VGA/DisplayPortなど)を事前に確認し、必要なケーブルや変換アダプターをご準備ください。
弊社会場では**HDMIケーブルを準備しており**、ここより映像を出力しております。
フリーレンタル備品として変換アダプター(Type-C/Lightning)もご用意しておりますが、互換性の違いも存在するため、普段ご使用の変換アダプターがあれば持参をお願いしています。

パソコンのディスプレイ設定に事前確認

お持ちのパソコンの設定方法を予めご確認ください。
「複製モード」(ミラーリング)にすると、パソコン画面と同じ映像が外部出力に表示されます。「拡張モード」は壁紙や別画面が映る場合があるので注意してください。
一般的にWindowsは「Windowsキー+P」、Macは「ディスプレイ設定」から切り替え可能です。



標準(タイプA)

i 充電機のご持参をお忘れなくお願いします。



スマートフォンをお持ち込みの場合

スマートフォンは有線(HDMIケーブル)接続での対応です。

スマートフォン端子の事前確認

- iPhoneならLightningまたはType-C、AndroidならType-CやMicro USBに合ったHDMI 変換アダプターをご準備ください。
- 弊社会場ではHDMIケーブルを準備しており、ここより映像を出力しております。
- フリーレンタル備品として変換アダプター(Type-C / Lightning)を用意しておりますが、互換性の違いも存在するため、普段ご使用の変換アダプターがあれば持参をお願いしています。

i 充電機のご持参をお忘れなくお願いします。

※外部出力・・・DisplayPort Alternate Mode (DP Altモード) 対応機種

※著作権保護コンテンツの制限により外部出力が行えないツールもございます。

はじめに - 音源の持ち込み・再生について

有線放送/著作権

会場では有線放送(一部、他BGM機器)を用意しています。

指定曲のない(お任せ)時間にはこれらの**BGMを流しております**。

対応可能範囲でご希望に応じた大まかな(明るい曲、落ち着いた音楽等)対応を行うことが可能です。その際はあくまで選曲は会場側のお任せセレクトとなります。

会場ではJASRACなど音楽著作権管理団体と包括契約を結んでおりますが、弊社にて著作権を有した指定のアーティスト、**指定の楽曲を準備することは法律に違反し、対応をいたしかねます**。

再生メディア

再生メディアはCDのほか、スマートフォンやタブレット、パソコン等のイヤホンジャックが挿せるものとなります。

バックアップの推奨/データ形式

例として音楽ディスク+USBなど、**異なる媒体2種類**でのお持ち込みをお勧めいたします。

データ形式としては【MP3】データでの再生を推奨しています。

データ・メディアの再生順序

音源は用途ごと(歓談BGM、余興用など)に区別し、プレイリストなどに再生順を整えて準備。再生するタイミングを進行表や曲目リストに記載してお纏めください。

事前動作確認

ご準備作成された音源は、**動作確認のご来店予約の前**に、ご自宅の再生機器(市販機器)にて動作確認をお試しください。

※スマートフォンや再生プレーヤーなどは優先イヤホン(ヘッドフォン)などを繋ぎ、音が聴こえれば会場内に流すことが可能です。



CDをお持ち込みの場合

プレイリスト作成/曲順に並べて作成

使用する曲順に並べ揃えることでヌケモレにも気づきやすく確認がスムーズになります。

再生作業においても再生曲の誤りが減ります。ディスクの差し替えなどにはタイムラグが生じます。



USBデータをお持ち込みの場合

弊社貸出パソコンの再生

"Windows Media player"と"VLCプレーヤー"にて対応しております。

プレイリスト作成/曲順に並べる

使用する曲順に並べ揃えることでヌケモレにも気づきやすく確認がスムーズになります。
再生作業においても再生曲の誤りが減りますので順にまとめるようにお願いします。



スマートフォン/パソコンををお持ち込みの場合

機内モードの設定/通知ポップアップの非設定

使用中に着信流れないように《機内モード》に設定をお願いします。本人以外に操作を預ける際には、パスワードロックの解除を行うことをお勧めします。パソコンではポップアップが出ないように設定ください。

接続端子の事前確認

イヤホンジャックから接続を行い音を会場に流します。LightningまたはType-Cからのイヤホンジャック変換コネクターを貸出しております。



充電機のご持参をお忘れなくお願いします。